

4月19日(金)

じわり じわりと

園庭の桜の木も若芽が芽吹き、風薫る5月を迎える準備が始まりました。

保育園では毎年恒例、折り染めの技法を用いた鯉のぼりづくりが始まりましたよ。

「わたしもやりたい!」「なにいろにしようかな」「つきぐみのときも、やったよね」

様々な思いが湧き上がる中、それぞれが自分のタイミングで折り染めを楽しんでいます。



一斉にみんなで作る活動ではなく、「折り染めコーナー」をテラスの一角に設置。3・4・5歳児クラスのこどもたちが、そのコーナーで関わりを持ちながらじっくりと取り組める様に配慮しています。

和紙に絵の具が、じわりじわりと染み込んでいくさまはまるで自分の心の中にもその色彩が映り込んでいくような感覚になりますね。



6色から好きな色を3色(多くて4色)選んでいきます。

自分の好きな色を選ぶのはもちろんのこと、友達の染める姿を見て色の配置を考え構想を練る子もいます。色彩感覚を働かせている証。

「わたしの、すてきだし ○○ちゃんのもすてき!」そんな声が聞こえてきました。「難しそうだけど自分でもこんなに美しい模様をつくりだせた」という思いが次の活動や生活への意欲を生み出していくのではないのでしょうか。



染めた和紙を広げる時のワクワクとドキドキを充分に感じることができる様に破れにくい障子紙を使用しています。